

応急手当教育プロジェクト

消防防災航空隊合同訓練

消防本部公式SNS開設

TORIDDE

此石

五城目消防広報誌

Vol.5



【特集】

- ・消防団 第2・3分団長インタビュー
- ・令和3年度消防団教養研修会



応急手当教育プロジェクト

5月下旬、「応急手当教育プロジェクト」として、署員と女性消防団員が五城目小学校に伺いました。

このプロジェクトは、町内の小中学生をターゲットに、鼻血、切り傷、骨折、脱臼などの怪我に対しての**応急手当**や心臓が止まってしまった人への**心肺蘇生法**、さらに救急車を呼ぶための**119番通報の仕方**などを学び「命の大切さ」について考えるきっかけを作り、応急手当の重要性を根付かせ、**救命率とバイスタンダー（居合わせた人）による心肺蘇生法実施率の向上**につなげることを目的として、今年度から取り組んでおります。

秋田県消防防災航空隊との合同訓練

6月21日、雀館公園で秋田県消防防災航空隊との合同訓練が実施されました。

消防防災航空隊は**消防防災ヘリコプター**による消火・救助・救急活動を行います。ヘリコプターの愛称は「**なまはげ**」、秋田県民の安心・安全を空から守っております。

この訓練では、登山中に遭難者が発生したとの想定での**搜索訓練**、蜂に刺されたことによるアナフィラキシーショックを引き起こした遭難者に対する救急救命士の**特定行為実施訓練**、また、防災ヘリによる救急救命士の**現場投入要領**、特定行為実施傷病者の**救出救助要領**について確認しました。

五城目町消防団の活動

GOJOME FIRE CORPS VOLUNTEER FIREFIGHTERS

分団長インタビュー



舘岡 英尚

五城目町消防団 第2・3分団長

自己紹介

18歳から建設業一筋、休日は田んぼ周りとお酒を嗜むのが楽しみです。秋田県相撲連盟に所属し、アマチュア相撲の審判を長く務めています。今も県内の大会へ足を運び、生の相撲を観戦しています。

「仲間」と共に

町の中心部であり広範囲を管轄する第2・3分団。当時、副分団長であった父の退団をきっかけに入団しました。それから現在に至るまで様々な災害を経験しましたが、どの現場に対しても一つだけ変わらないことがあります。それは、歴代の分団長から教わった、仲間意識を強く持つこと。現場には決して一人で行かず、仲間と共に向かう。それが住民の安全と、仲間の命を守る手段である。分団長を務める今、この教えを忠実に実践し、次の世代に継承していきます。

令和3年度消防団教養研修会

五城目町消防団は多様化する災害に対応するため、座学による知識の習得と、災害現場を想定した実技訓練を行っております。今回は、火災で発生した有毒ガスが人体に及ぼす影響とその対策、火災の状況に応じた放水術を学びました。



座学と放水訓練



小玉消防団長の講評と参加した消防団員



五城目町消防団は皆さんの「地域を守る力」を必要としています。

自分が住む町の安全・安心を守る消防団で、誇りを持って活動してみませんか？

消防署の 気になるトコロ

職員が安心して勤務することができるよう、仮眠室や食堂など居住スペースの環境整備に努めています。また、女性職員が安心して勤務することができるよう専用の設備も整っております。



女性専用仮眠室



女性専用シャワー室



食堂

五城目町消防本部

公式SNS を開設しました!



@gojome_firedept_official

#五城目町消防本部 #五城目町 #akita #gojome #消防士 #消防士の日常
#firefighter #消防車 #救急車 #消防団 #女性消防団員 #消防団員募集中

皆さんのフォローお待ちしております!

～編集後記～

このたび、消防広報誌「砦」に加え公式SNSを開設しました。地域に寄り添う消防本部を目指し「五城目消防」が取り組んでいること、消防士の日常などを様々な観点からお伝えします。「いいね!」「フォロー」よろしくお願ひします。

